

栗原市地震防災マップ

揺れやすさマップ 築館地区

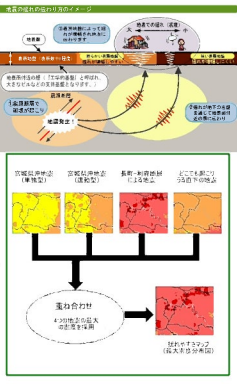
どこでも起こりうる直下の地震の場合



○ この揺れやすさマップは、どこでも起こりうる直下の地震(マグニチュード 6.9)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表示しています。
 ○ マグニチュード6クラスの地震の場合、いつ、どこで起こるか分からないのが実情です。そのため、防災上の可能性として、県内全域にマグニチュード6.9の地震を想定しました。全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。

■マップの作成手順

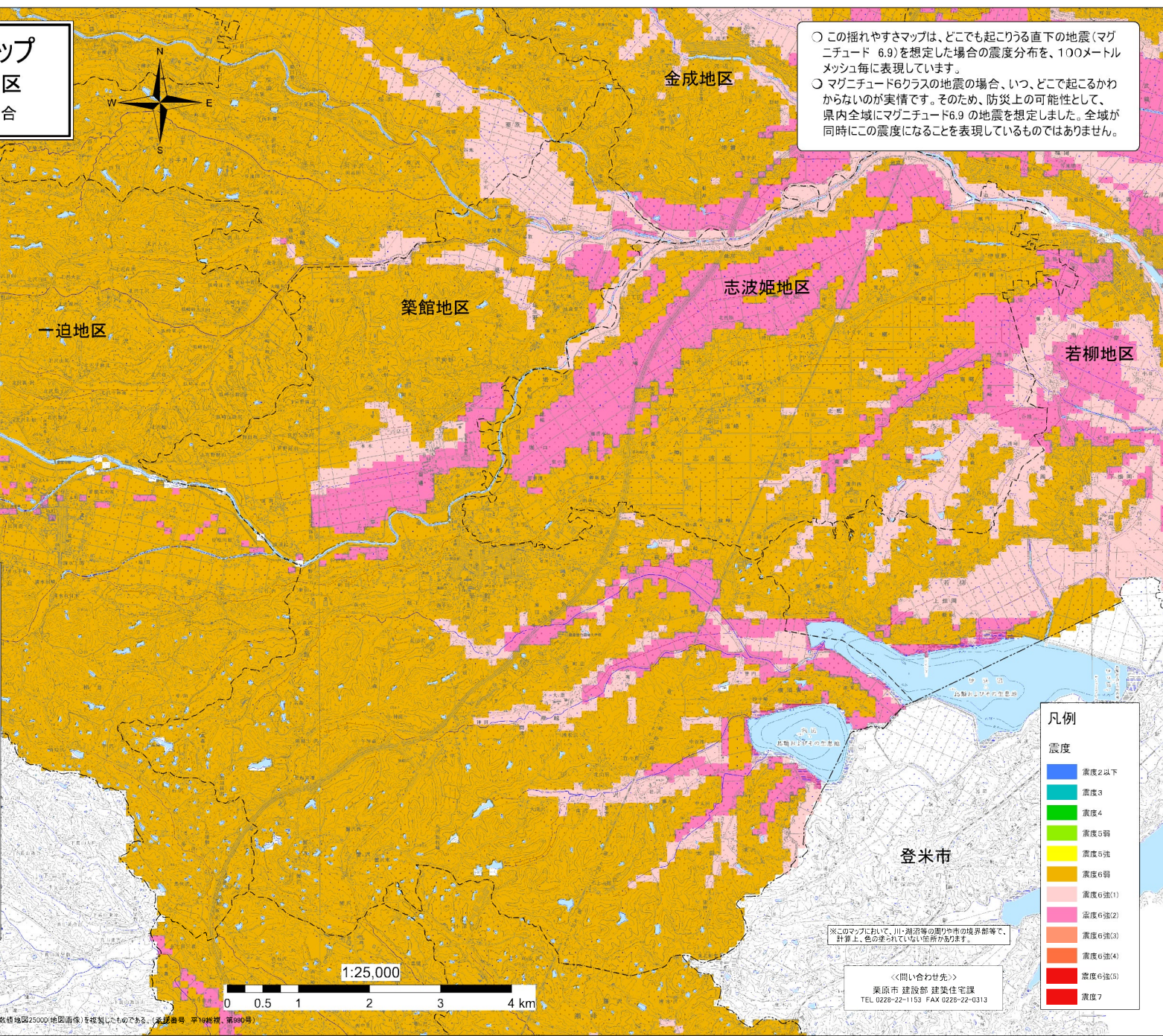
このマップの作成にあたっては、およそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。



■震度の大きさは震度とはにか?

地震が起こったとき、さまざまな揺れの現象を表すのが震度です。気象庁発表の震度は、おおむね揺れやすさや震源からの距離によって震度を表しています。結果は気象庁の発表によるもので、平成28年10月からは震度6がそれぞれ弱・強、震度5弱・強に分けて10段階に改定されました。また、気象庁が発表する震度は、従来の気象庁の震度計(震度計)の読み取りの限界を超えていた震度6強(震度6.5)を、震度6強(2)と改定し、震度6強(1)と改定し、震度6強(3)と改定し、震度6強(4)と改定し、震度6強(5)と改定し、震度7と改定しています。

震度階級	人間	室内の状況	屋外の状況	木造建物
震度1	ほとんど感じない			
震度2	ほとんど感じない			
震度3	ほとんど感じない			
震度4	ほとんど感じない			
震度5弱	ほとんど感じない			
震度5強	ほとんど感じない			
震度6弱	ほとんど感じない			
震度6強(1)	ほとんど感じない			
震度6強(2)	ほとんど感じない			
震度6強(3)	ほとんど感じない			
震度6強(4)	ほとんど感じない			
震度6強(5)	ほとんど感じない			
震度7	ほとんど感じない			



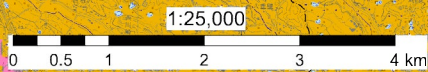
凡例

震度

- 震度2以下
- 震度3
- 震度4
- 震度5弱
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強(1)
- 震度6強(2)
- 震度6強(3)
- 震度6強(4)
- 震度6強(5)
- 震度7

※このマップにおいて、川・湖沼等の周りや市の境界部等で、計算上、色の差が出ていない箇所があります。

＜問い合わせ先＞
 栗原市 建設部 建築住宅課
 TEL 0228-22-1153 FAX 0228-22-0313



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図5000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(登録番号 平99総研 第980号)